

MA-LSW9シリーズ



**最初にご確認ください**

**セット内容**

- マウス本体 ..... 1台
- 直付けレシーバー ... 1台
- 単四乾電池(テスト用)... 2本
- 取扱説明書 ..... 1部

本取り扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

**目次**

- 1 携帯収納ワイヤレスレーザーマウスの接続手順  
特長
- 2 安全にご使用していただくために  
警告  
健康に関する注意
- 3 対応機種・対応OS  
接続する前に必ずお読みください。
- 4 マウスの準備(電池の入れ方、電源のON・OFF)
- 5 マウスをパソコンに接続します
- 7 IDの設定方法
- 9 本製品の使用方法
- 10 「故障かな...と思ったら」

**保証規定**

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。  
万一保証期間内で故障がありました場合は、当社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を商品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。  
保証書をご提示いただけない場合。  
所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。  
故障の原因が取り扱い上の不注意による場合。  
お客様による輸送・移動中の衝撃による場合。  
天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責を負わないものとします。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

最新の情報はインターネットで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

サポート情報  
ドライバのダウンロード  
よくある質問(Q&A)  
各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

◀トップページから  
サポートコーナーへ

ご質問、ご不明な点などがございましたら、  
ぜひ一度、弊社ウェブサイトをご覧ください。

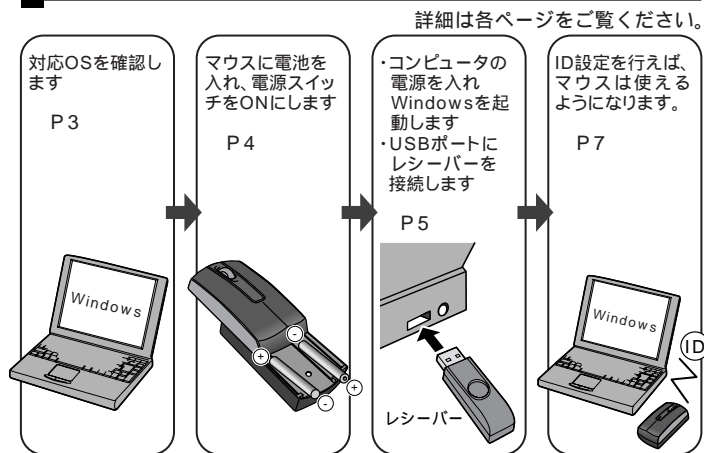
本取り扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

**サンワサプライ株式会社**

2007.7

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123  
 東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
 札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990  
 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 宝栄仙台ビル ☎022-257-4638 FAX.022-257-4633  
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7 カジヤマビル ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033  
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20 第2博多相互ビル 金沢 ☎076-222-8384 ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078

## 携帯収納ワイヤスレーザーマウスの接続手順



## 特長

この度は、携帯収納ワイヤスレーザーマウスをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は2.4GHz RF方式のワイヤスマウスですので、入力操作の際ケーブルが邪魔になるといった煩わしさがなく、快適な環境でのコンピュータ操作が可能となります。本製品は、高性能レーザーエンジンを搭載した次世代のマウスです。光学センサーでは識別しにくかった光沢感のある素材の表面を読取ることが可能で、様々なシーンで威力を発揮します。本製品はスクロールボタンを回転・クリックするだけで簡単に画面スクロールが行えます。本製品は、使うシーンに合わせてカーソルスピードを800カウント、1600カウントに簡単切替が可能です。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。



1

## 安全にご使用していただくために

本製品は、IEC60825-1 Edition 1.2<sup>2001</sup>、JIS規格クラス1レーザープロダクトに準拠しています。本製品は通常の使用においては、きわめて安全ですが、使用上の注意を守って正しくお使いください。

レーザーセンサー穴をずっと見たり、他人の目に向けしないでください。

製品を分解したり、改造したりしないでください。

0 ~ 40 の気温環境でお使いください。

本製品に衝撃を加えないようにしてください。

保証規定をよく読み正しくお使いください。

## 警告

テレビ・ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。

ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせることでお試しください。

テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。

テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。

テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。

状況に応じ、テレビ・ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

## 健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。

また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

2

## 対応機種・OS

### 対応機種

Windows搭載パソコン 各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ  
Apple iMac、iBook、Power Mac G5/G4/G3シリーズ  
USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。

### 対応OS

Windows Vista・XP・2000・Me・98SE・98及びMac OS X(10.2以降)  
Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、Text Edit  
及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスク  
ロール可能です。

またホイールボタン押下げによる動作はサポートしません。

機種により対応できないものもあります。

この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、  
商標です。

## 接続する前に必ずお読みください。

### 本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindowsにおいて自動認識され使用可能となります。本製品が正常  
に動作しない場合は、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチ  
ェックしてください。

「スタート」「設定(S)」「コントロール  
パネル(C)」「システム」の順に選択し、「デ  
バイスマネージャ」タブをクリックしてくだ  
さい。「ユニバーサルシリアルバスコント  
ローラ」の項を展開します。USBインター  
フェイスが正常に動作していれば、右のよ  
うな画面が表示されます。



USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、もしくは「ユニバー  
サルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザ  
ーボードのBIOSのアップグレードや、BIOSの設定をご確認ください。初期状  
態ではUSBポートの使用が不可に設定されている機種もあります。

「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボ  
ードによって異なることがあります。表示がIntel(インテル社)以外の場合もあります  
ので、詳しくは本体(マザーボード)メーカーのサポートにお問い合わせください。

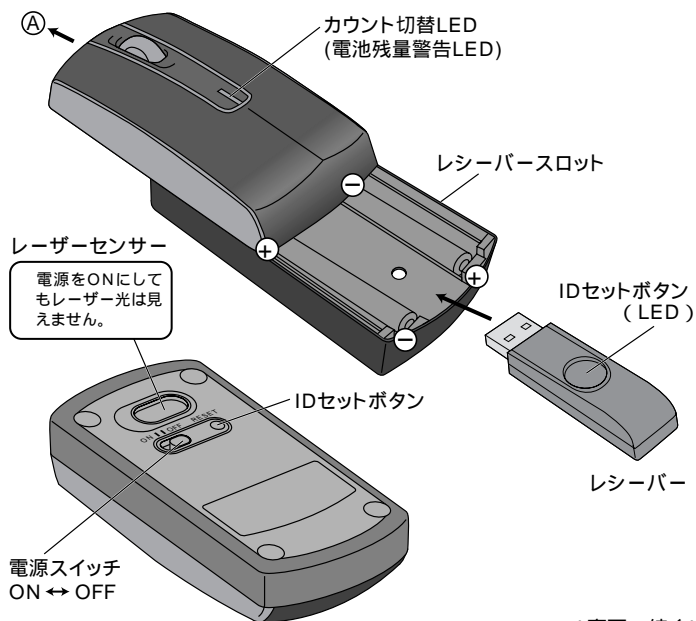
### BIOS上でUSBがdisable(ディセーブル=無効)になっている場合

BIOS上のUSBをenable(イネーブル=有効)にしてください。BIOS設定  
画面はコンピュータ起動時にF1かF2を押して表示させるものが多いですが、  
詳細な方法等については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

3

## マウスの準備(電池の入れ方、電源のON・OFF)

1. マウスの上カバーを(A)方向に押しながらスライドします。
2. 付属の単四電池をマウスに入れます。正しい極性で入れてください。
3. 電池カバーを、取り外したときと逆の手順で閉じます。
4. マウス裏面の電源スイッチをONにします。マウス上部のカウント切替LED(電  
池残量警告LED)が数秒間点灯し、消灯します。
5. レシーバーを収納する際は、マウスの上カバーをスライドさせてレシーバ  
ースロットを開きます。IDセットボタンが上になるようにしてレシーバ  
ースロットにきちっと納めてください。  
レーザーセンサーを使用しているため、光学センサーを使用しているマウ  
スのようにセンサー部分は発光しません。  
長時間マウスを使用しない場合やマウスを持ち歩く際にレーザーセ  
ンサーが作動していると、電池が消耗しますので、電源をOFFにすること  
をお薦めします。  
マウスを動かしている際、電池残量警告LEDが点灯したら、電池が少なく  
なっていますので、すみやかに交換してください。電池交換の際は、単四  
アルカリ乾電池をご使用ください。(付属の電池は、テスト用ですので、電  
池寿命は短くなります。)



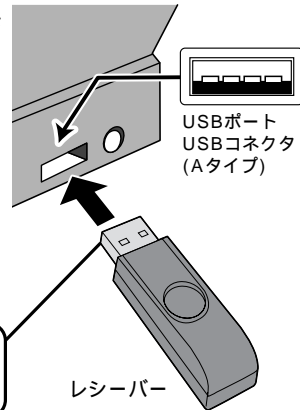
(裏面へ続く)

4

## マウスをパソコンに接続します

### レシーバーの接続

コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。  
レシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお勧めします。  
レシーバーをコンピュータのUSBポートに接続します。



レシーバーには上下がありますので、USBポートの上下を確認して接続してください。

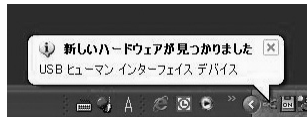
自動的にハードウェアの検知が始まり、デスクドライバを更新するためのウィザードが起動します。

### Windows Vistaの場合

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」、「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

### Windows XP・2000・Meの場合

タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



## マウスをパソコンに接続します (続き)

### Windows 98・98SEの場合

新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されます。

Windows 98SE・98では、下記の作業が発生しますので、デスクトップパソコンの方はキーボード(もしくは他のマウス)が接続されている状態で行ってください。



新しいドライバを検索しています。  
USBヒューマンインターフェイスデバイス  
----- 次へ



検索方法を選択してください。

• 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ



新しいドライバはハードドライブのデータベースと、次の選択した場所から検索されます。  
チェックボックスにチェックマーク(✓)を入れてください。  
もし、検索場所を聞いてきたら、  
✓ 検索場所の設定(L)

C:¥WINDOWS¥INF

もしくは、

C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS

もし、上記の検索場所でドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows OSのCD-ROM(パソコン購入時に同梱)を挿入し、✓CD-ROMドライブ(C)にチェックを付けてください。

次のデバイス用のドライバファイルを検索します。

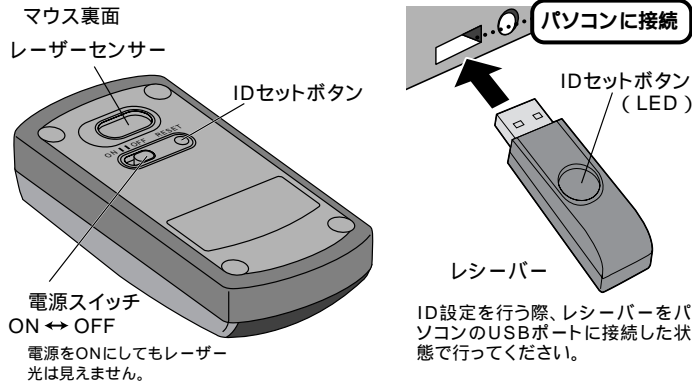
USBヒューマンインターフェイス  
デバイス ----- 次へ

USBヒューマンインターフェイス  
デバイス ----- 完了

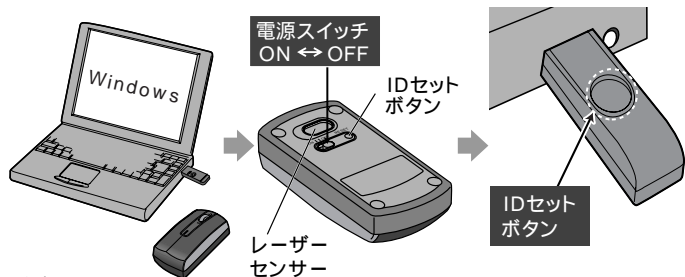
## IDの設定方法

### 重要(必ずお読みください)

レーザーの接続が完了したら、マウスを動かしてみてください。これでマウスが使える場合は、ID設定を行う必要はありませんが、マウスが使えない場合は下記の手順でID設定を行ってください。もし、動作がスムーズでなかったり、また近い環境で本製品を2台以上お使いの場合は、下記の手順に従ってID設定を行ってください。また、付属の電池はテスト用ですので電池寿命が短くなっています。ご購入後まもなくマウスが動作しなくなった場合は、IDの再設定とともに、電池交換もご検討ください。



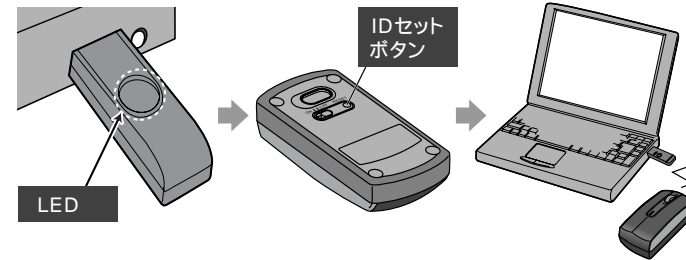
### IDの設定方法



注意:  
IDの設定を行う場合はあらかじめマウスとレーザーの距離を10cm以内に近づけて行ってください。

1. マウスの電源スイッチをONにしてください。
2. レザーのIDセットボタンを指先などで押してください。

## IDの設定方法(続き)



3. レザーのLEDがゆっくりと点滅します。レーザーのIDセットボタンを押してLEDが点滅しない場合は、レーザーを1度パソコンのUSBポートから取り外し、接続し直して2番からやり直してください。
4. レザーのIDセットボタンを押して、点滅が始まってから10秒以内にマウス裏面のIDセットボタンを1回だけ強く押してください。
5. ほんの少しの時間でID認証が行われレーザーのLEDがはやく点滅(もしくは点灯)します。マウスを動かしてカーソルが動けばIDの設定は完了です。(レーザーのLEDもマウスの動きに合わせて点滅します)カーソルが動かない場合は、マウスの電源スイッチをOFFにし、再度電源スイッチをONにして2~5番までの手順を繰り返してみてください。

上記設定を行ってもマウスが動作しない場合は、電池が正しく入っているか確認してください。

ID番号は4096通り(チャンネルは16通り)あり、自動的に設定されます。2台以上のマウスを有効使用範囲内でご使用の際に、マウスの動きがスムーズでないといった場合には、このID設定を再度行ってください。ただし、同時に2台以上のマウスのID設定を行わないでください。パソコンの電源を立ち上げ直した場合、もしくはマウスの電源スイッチをON・OFFした場合でも、この設定を再度行う必要はありません。ただし、長時間放置した後など、マウスを動かしてもレーザーのLEDが点滅しなくなった場合は上記の設定をやり直してください。

## 本製品の使用方法

### 注意

本製品は、電池の消費を抑えるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入り、マウスカーソルが動かなくなります。復帰させたい場合は、右ボタン等をクリックしてから、マウスを動かしてください。

本製品はホイールボタン(スクロールボタン)を回転、クリックするだけで簡単に画面スクロールが行えますので、スクロールバーを頻繁に動かす表計算等で威力を発揮します。

### 左ボタン・右ボタン

左ボタンには通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。

### ホイールボタン (スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

### スクロールモード

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、ホイールボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

### ズーム

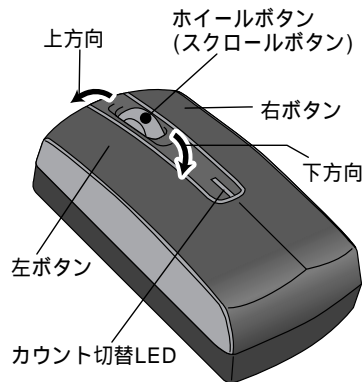
ズームはMicrosoft IntelliMouse の通常機能ですので、MS-OFFICE 97用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。

「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回させると、倍率が上がります。

「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

### 800/1600カウント(カーソルスピード)切替

左ボタンと右ボタンを同時に長押しすると、分解能を800 1600 800カウントに切替えることができます。左ボタンと右ボタンを同時に3秒間長押ししてカウント切替LEDが一瞬点滅し、分解能が変わったことをお知らせします。



## 「故障かな・・・と思ったら」

Q.マウス(マウスカーソル)が動かない。

- 1.マウスに電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源がOFFになっていないか確認してください。(4ページ参照)
- 2.レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。(5ページ参照)
- 3.IDの設定(レシーバー及びマウス)が正しく行われているか確認してください。(7ページ参照)
- 4.付属の電池(単四電池×2本)はテスト用です。マウスを動かした際、マウスの電池残量警告LEDが点滅している場合は電池が少なくなっていますので、新しい電池に交換してください。(4ページ参照)

Q.マウスをしばらく操作しないと、マウスを動かしても、カーソルが動かない。

- 1.本製品は、電池の消費を抑えるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。復帰させたい場合は、右ボタンなどをクリックしてからマウスを動かしてください。

Q.マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。

- 1.光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご使用の際は、トラッキング性能が低下しますので、避けてください。
- 2.金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご使用になってください。
- 3.他のワイヤレス機器と混信している場合がありますので、IDの設定をやり直してみてください。(7ページ参照)
- 4.マウスを動かした際、マウスの電池残量警告LEDが点灯している場合は、電池が少なくなっていますので、新しい電池に交換してください。(4ページ参照)
- 5.レシーバーをパソコンの背面など見えにくい位置に接続している場合は、別売りの延長ケーブル(KU-EN1など)を使って、レシーバーを見える位置に出してください。

Q.Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。

- 1.Internet Explorerを起動し、「ツール」「インターネットオプション」「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックをはずしてください。

Q.Windowsのディスプレイモードに出ているツールカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

- 1.ハイカラーモードを選択してください。
- 2.ツールハイカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。このため、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。